

令和7年度「実施計画 兼 まちづくり達成状況報告書」（事務事業点検シート）

課等名： 学校教育課

シート No. : 40・41 作成日: 2026.5/11

① 総合計画上の位置付けと事務事業の背景・目的と目標

後期基本計画	施策の大綱	Ⅲ 学校教育・生涯学習の推進	事務事業の背景・目的 児童生徒が楽しく学校へ通うためには、ハード面・ソフト面共に充実した教育環境が必要になります。ハード面としては、学校で使用する備品や、蔵書や管理する人員配置を含めた図書館の充実が整備すべき環境指標の一種になります。また、さまざまな理由で学校に通うことが困難な児童生徒が一定数いらっしゃるのも現状で、そのような子どもたちにも教育を受ける権利を等しく保証する必要があります。ソフト面として、経済的に困難なご家庭に対して学用品や修学旅行費を支援し、さらに医療的ケアを必要としている子どもたちに対しては、行政で対処可能な対策を、ご家庭に寄り添いながら実施していきます。	事務事業の目標 ・学校図書館法や常総市教育運営方針に基づき蔵書の充実や学校司書（学校図書館整理事務補助員）の配置などによる学校図書館の機能及び役割の充実により、児童生徒の自発的、主体的な学習活動の支援や情報収集能力等の育成を図ります。 ・科学的な知識、技能及び態度を習得させるとともに、工夫創造の能力を養うことを目的とした国の施策に従い、実験・観察・計測等で必要な備品を整備し、理数の楽しさに触れることで、興味を持たせ、教育の充実を図ります。 ・医療的ケア児に対し、看護師の配置等を行い、等しく学校生活が送れるようにします。 ・対象世帯の収入状況等を確認し、就学に必要な経費について適正な支援を行います。
	施策の目標	1 学校教育を充実し、次世代を育てる		
	施策	1 学校教育		
	施策内容	教育環境の充実		
その他、根拠法令及び分野別計画等		図書館法、理科教育振興法、学校教育法		
事務事業名		就学環境の充実		

② アクティビティ（活動・事業）とアウトプット（結果）

③ インプット（投入）

アクティビティ（活動・事業）		アウトプット（結果）			R 7 予算額	R 7 決算額
活動名・事業名 （対象年）	R 7 活動・事業内容	指標（単位）	R 7 目標値	R 8 目標値		
			R 7 実績値	R 9 目標値		
学校図書館整理事務補助員の配置 （R 7・8・9）	小中学校に会計年度任用職員として学校図書館整理事務補助員を配置する。	配置率（％）	100	100	小 45,073千円のうち8,970千円 中 14,928千円のうち2,760千円	小 9,043 千円 中 2,771 千円
			100	100		
司書有資格者の配置 （R 7・8・9）	学校図書館整理事務補助員に司書有資格者を配置する。	配置者数（人）	1	2	— 千円	0 千円
			0	3		
学校図書館の充実 （R 7・8・9）	蔵書の充実を目的として学校図書館用の図書を購入します。	予算執行率（％）	95	95	小 3,640千円 中 1,730千円	小 3,202千円 中 1,703千円
			91.3	95		
算数理科教材の整備 （R 7・8・9）	当該年度に学校から要望された理科教材の整備	整備率（％）	100	100	8,900 千円	7,739 千円
			100	100		
医療的ケアを必要とする児童生徒への支援 （R 7・8・9）	支援を必要とする児童生徒へ適切な対策を講ずる。	対策数/支援が必要とする人（％）	100	100	9,407 千円	5,155 千円
			100	100		
就学援助事業 （R 7・8・9）	就学援助を必要とする申請を適正に審査する。	申請数に対する認定率（％）	90	90	51,877 千円	45,126 千円
			91	90		
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円
					千円	千円

④ アウトカム（成果）

指標名	目標値	R 7 実績値
読書に積極的に取り組んだ児童の割合 （小4～）	8 0 %	61.1 %
読書に積極的に取り組んだ生徒の割合	8 0 %	54.8 %
学校に行くのが楽しいと思う児童の割合	9 0 %	82.3 %
学校に行くのが楽しいと思う生徒の割合	9 0 %	86.6 %

⑤ 点検・改善

業務の振り返り	改善の余地			
・学校図書館を計画的に活用し、進んで本を手にする児童が多く、小学校では目標値をクリアしている。一方、中学校では計画的な読書に課題があり、読書量が二極化しています。 ・算数理科教材の整備について、各学校が要望する備品のすべてを整備することができました。 ・医療的ケア児への支援について、訪問看護師の派遣を配置することで、支援が必要な児童の学習環境を整えることができました。 ・就学援助費について、申請のあった世帯に対し、収入状況などを十分に確認することで、適切な支給を行うことができました。	☒ コスト	☒ 活動	☒ 成果	☐ その他
	今後の方向性			
	国の指針や市の財政状況を鑑みながら更なる教育環境の充実に向け、各事業を適切に対応していくとともに、学校図書の充実を図り、活字離れになっている児童生徒に、読書することの楽しさなどを知ってもらい、本に親しんでもらうよう整備を図っていきます。			

※については、決算額または数値が確定次第入力いたします。